

補助金評価シート

区分	重点・ 重点以外	補助根拠	法令補助	その他補助	開始時期	令和5年4月1日	終期	令和8年3月31日
補助事業名 [下段に制度概要を記載]	新潟市6次産業化・農商工連携支援補助金 農産物の付加価値向上、さらなる農業振興、農業者の所得向上を図ることを目的に、6次産業化・農商工連携による、新たな事業展開に対して支援する。							
款・項・目	農林水産業費 農業費 農業活性化研究センター費							
所属等	農林水産部農業活性化研究センター 電話 025-362-0151							

年 度		令和5年度（1年目）		令和6年度（2年目）		令和7年度（3年目）	
予算額等の推移	予算(千円)	4,169	基金 4,169	4,250	基金 4,250	4,258	基金 4,258
	決算(千円)	3,448	基金 3,448	2,979	基金 2,979	1,776	基金 1,776
補助率		1/3		1/3		1/3	
目 標		農家の相談を受け6次産業化・農商工連携を支援する件数 年間5件 <目標が数値でない場合の評価方法>					
目標に対する達成度（指標）	達成率100%以上	100.0%	8件			100.0%	5件
	達成率 80%以上			80.0%	4件		
	達成率 50%以上						
	達成率 50%未満						
	目標が非数値化 ※取扱基準に記載した評価手法に基づく達成度について記入してください						
補助事業者による情報の公表		導入設備・施設に表示					

評価欄	チェック	a. 補助対象経費は事業の直接経費となっているか	○	e. 指標の推移が維持・向上しているか	×
		b. 補助率は1/2以内か	○	f. 補助事業者による情報の公表は適正に行われているか	○
		c. 補助額が5万円以上になっているか	○	g. 目標は数値化されているか	○
		d. 収入が過剰になっていないか(繰越金が生じていないか)	○	h. 目標は補助金の成果を検証しやすい設定か	○
	×になった項目に対する今後の取組	<a～fにおける取組> 新規事業立ち上げや事業拡大について、事業者の所得向上につながる制度であるため、今後も市報やホームページ、当センターSNSの活用などを通じて広く周知を行った上で、支援件数の向上に繋げていく。 <g～hにおける取組>			
目標未達成の原因分析	<期間（3年）を通して目標達成率80%未満の場合、なぜ達成できなかったか> R6年度は、5件の申請があったが、年度内での事業完了が見込めない1件の取り下げがあり、結果として目標未達成となった。				
① 拡充・改善（補助率、補助額、補助対象経費、その他） ② 継続 ③ 廃止 ①～③の評価理由 ※目標未達成の原因分析に該当の場合はその要因を踏まえて今後どうするのかを記載すること 毎年、一定数の事業者が新規事業や事業拡大に着手し、事業化に至る前段階での取組みの相談も複数受けている中で、事業着手にあたっての設備導入などに係る補助金活用の要望は多い現状にある。このことを踏まえ、今後も6次産業化・農商工連携に係る取組み支援を継続し、生産者の所得向上に寄与していく。					